

● 剪定枝・刈草の資源化を進める上での課題

第2回ワークショップ（平成25年1月16日開催）において、剪定枝・刈草の資源化を進めるためのさまざまなアイデアが挙がりました。

中でも、「資源化の意識を啓発する」「情報を“見える化”する」という意見が各班で共通しており、剪定枝・刈草の資源化を広報・PRするためのパンフレットを作成するという考えがまとまりました。

出された意見をもとに、事務局においてパンフレットの素案を作成し、第3回ワークショップで参加者の皆様に議論していただきました。

[広報・PRする主な内容]

資源化の意義

- ◆ 剪定された草木は“ごみ”ではなく資源・資産であること
- ◆ 造園業や資源化が環境保全に寄与していること

市内の資源化施設について

- ◆ 資源化施設マップ
- ◆ 資源化施設の受入基準・価格一覧

剪定・除草現場での工夫

- ◆ 分別を効率的に行なう工夫
- ◆ 注意事項等を確認・共有する方法

● 第3回ワークショップの開催内容

3月12日(火)に第3回ワークショップ（最終回）を開催し、17名にご参加いただきました。

目的 「 剪定枝・刈草の資源化にむけた パンフレットのつくりこみ 」

日時 平成25年3月12日（火）18：30～（約2時間半） **場所** 下京区役所 4階会議室

参加者 **造園関連業者団体** ・京都市造園建設業協会様・京都府造園協同組合様
民間再資源化施設 ・堆肥化施設様・燃料化施設様
京都市 ・環境政策局 事業系廃棄物対策室、建設局水と緑環境部緑政課（オブザーバー）

- プログラム**
- 1.開会
 - 2.京都市の課題に対する回答
 - 3.グループワーク**
 - 4.グループごとの発表
 - 5.本日のまとめ
 - 6.全体総括・閉会



グループワークでは、パンフレットの素案に対するご意見や、パンフレットの効果的な運用方法に関するさまざまなアイデアを挙げていただきました。その後、各グループで選ばれた代表者の方に、話し合いの内容を発表していただきました。

剪定枝・刈草の資源化に向けたワークショップかわら版

編集・発行：京都市環境政策局事業系廃棄物対策室

京都市中京区河原町通二条下る一之船入町384 ヤサカ河原町ビル7階

TEL：075-366-1394 FAX：075-221-6550



● 第3回ワークショップの結果

グループワークで出された主な意見

[1] パンフレットの修正点・盛り込むべき内容についての意見

- 剪定枝・刈草はもともと資源なので、タイトルには「有効に使う」という意味を持たせる
- 剪定枝等の資源化が、焼却や海外製品の輸入よりも、資源の有効利用になるということも示す
- 剪定枝・刈草が資源として利用され、循環しているイメージを示す
- 木の本来の使われ方を取り上げ、木を大切にしている心が今も受け継がれていることを伝える
- 「資源化施設」の紹介について、掲載施設が京都市の許可を取得していることを示す
- クリーンセンターの受入基準・価格も載せる
(⇒※本パンフレットは資源化を促進するためのものであるため、情報の掲載は見送る)
- 「現場でできる工夫」について、造園業者の工夫、一般の方の工夫、共通の工夫に分類する
(⇒※本パンフレットは主に造園業者ができる工夫を掲載し、主体別の分類は見送る)

[2] パンフレットの効果的な運用方法(アイデア)

- 【配布する】 団体加盟業者に配布する(造園業団体) / スタッフに配布する(造園業各社) / 利用者等に配布する(資源化施設) / クリーンセンターへの搬入者に配布する(京都市)
- 【張り出す】 基準・価格一覧表を張り出す(造園業各社・資源化施設)
- 【その他】 パンフレットの内容をホームページにも載せる / メールで共有する

上記の他に、**市民に向けた啓発**も大切だという声が多く挙がりました。市民に、どこまでの情報を提供し何を啓発するかということや、その方法等について引き続き検討していく必要があります。今後も皆様と連携しながら進めて行きたいと考えております。

● 全3回のワークショップの結果

全3回に渡る「剪定枝・刈草の資源化に向けたワークショップ」を通して、参加者の皆様の活発な議論を基に、貴重な資源である剪定枝・刈草の有効利用を促進するための**パンフレットを作成**しました。パンフレットは、各業者団体様を通して配布させていただくとともに、民間資源化施設、クリーンセンター等でも配布致します。(5月から配布予定) **ぜひご活用ください!**

第1回ワークショップ (10/31)

剪定枝・刈草の資源化を進める上での課題の抽出

- ◆現場での異物除去・選別に**手間が掛かる**
- ◆再資源化施設の**受入基準**が分かりにくい/厳しい

第2回ワークショップ (1/16)

課題の解決策についてのアイデア出し

- 資源化の**意識を啓発**する・**情報を“見える化”**する
⇒剪定枝・刈草の資源化を**広報・PR**する
⇒**パンフレットを作成**する

第3回ワークショップ (3/12)

パンフレットのつくりこみ

- ◆素案の**修正点**や**盛り込むべき内容**
- ◆効果的な**運用方法**のアイデア

